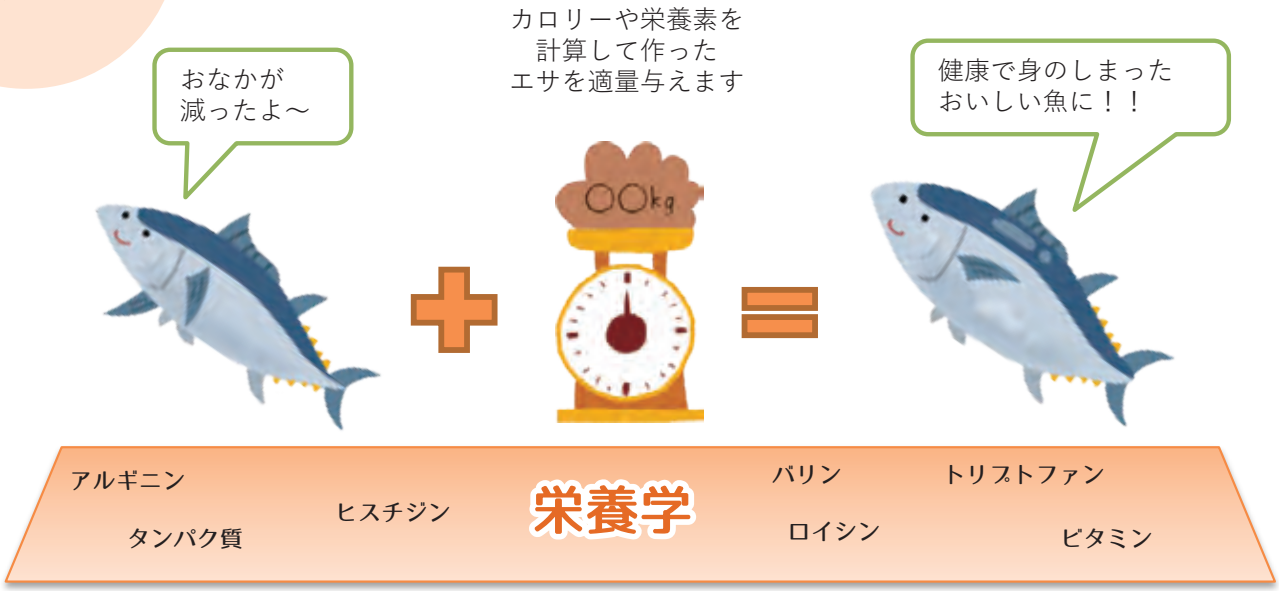
エサの与え方（給餌方法）について

魚の成長や味は
もちろん、
自然環境に配慮

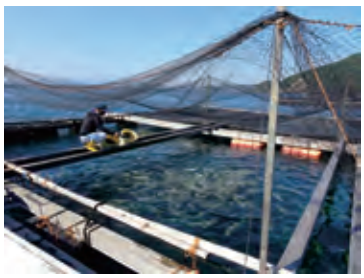
適正給餌 ＝ 環境に優しい！

栄養学をもとに魚のエネルギー要求量を計算してエサを与えています。



◆ 環境に優しい養殖へ ◆

養殖魚からの排せつ物を少なくするため環境負荷の少ないエサの開発や給餌方法の改良に取り組んでいます。また養殖魚の排せつ物や残餌から溶出した、窒素・リンをヒロメなどの海藻養殖によって回収し、さらに生産された海藻を食用や魚のエサとして利用する取り組みを行っています。その他、豊かな海を未来に残すために海辺の掃除や天然石けんの使用、山への植樹活動等を行っています。

種　類	手まき給餌	機械給餌	
		給餌船給餌	自動給餌
			
主な対象魚	稚魚やトラフグ、ヒラメなど	ブリ（ハマチ）、カンパチなど	マダイ、シマアジなど
使用方法	魚が小さい時やゆっくりエサを食べる魚（トラフグ、ヒラメなど）への給餌方法です。	船に備え付けた専用の機械を使ってエサを与えます。 エサを勢いよく沢山食べる魚への給餌方法です。	生簀（いけす）中央に設置した自動給餌機で魚にエサを与えます。毎日魚の状態や水温を確かめ、エサの量や給餌時間等を設定します。